

前山 智宏

の建物管理

能力を最大限発揮し
医薬品製造の
安定稼働を支える

建物用途によって、建物管理の内容には様々な特徴があるが、

特に医薬品の生産施設においては

特別な規格に則った厳密な管理レベルが要求される。

初めての環境下で、自分が貢献できることに

真摯に向き合う、前山智宏を紹介する。



前山 智宏

北陸営業所 富山出張所
アステラス富山管理事務所

略歴

2021年4月 鹿島建物入社
2021年4月 恵比寿ガーデンプレイス
管理事務所
2022年3月 アステラス富山管理事務所

一歩先の提案でお客様との信頼関係を築く

医療用医薬品の研究・開発・製造・販売を中核とし、グローバルに事業を展開するアステラス製薬。富山技術センターはバイオ製品の商用生産の拠点として、工場機能と技術研究所機能を有している。鹿島建物はユーティリティ設備の管理や工事対応、施設に関わる総務業務などを請け負い、施設管理の面から医薬品の安定供給を支援している。



医薬品製造に関わり芽生えた使命感と誇り

アステラス製薬 富山技術センターでは、免疫抑制剤などの生命に密接に関わる医薬品を製造しています。そういった医薬品製造設備の管理はアステラス製薬が、医薬品製造設備を除く施設や電気・水道などのユーティリティ設備の管理は鹿島建物が、それぞれ分担して行っています。

医薬品施設は通常の建物と異なり、設備構造が複雑で機能も多岐にわたるため、高度なノウハウが必要になります。例えば、空調設備はオフィスビルでは一般空調のみですが、医薬品施設の場合は恒温恒湿空調、無菌空調、高浄度クリーンルーム等があります。設備が多いため、当然、修繕や更新工事の回数も多くなります。

また、GMP（Good Manufacturing Practice）という医薬品の製造管理および品質管理の基準が適用され、一般的な建物管理とは異なるルールや細かな点検方法で運用されています。温度と湿度の管理に対しては特に条件が厳しく、空調機は1年に1回しか止められる期間がないため、1年後を見据えての運用を行っています。

強い使命感と誇りをもって日々の業務に向き合っている一方で、高いレベルの設備管理が求められるなか、操業を止めてはいけないというプレッシャーもあります。常にリスクを検討して、お客様からの要望である「安定稼働」「トラブルゼロ」をめざして日常の点検や改修・更新を行っています。

明確な根拠で納得できる提案を

お客様とのやり取りで大切にしていることは、経験や慣習だけに頼るのではなく、根拠や理由を明確にして提案をすることです。例えばトラブルが発生した場合は、再発防止のためになぜそういった事象が起きたのかを整理検討し、エビデンスに照らし合わせて考えます。目の前のトラブル対応や頼まれたことをそのまま実行するのではなく、何のために行うのかという背景を考えて、要望の一歩先の行動と提案を心がけています。アステラス製薬さんにも設備管理のプロがいるため、きちんと説明ができればご納得いただけますし、お客様とお話することでより深い知識を得ることができています。

一方で、心配性ゆえに解決策を模索して慎重になりすぎてしまうことがあります。突き詰めた回答を用意するべきか、スピード感を重視するべきなのか迷うこともありますが、そのような時は周りの人に相談しながら、状況に応じた対応ができるようになってきました。

お客様の要望に的確に応えられるように、資格の取得には自主的に取り組んでいます。この現場に配属された2年半で、建築物環境衛生管理技術者と第三種電気主任技術者、第一種電気工事士、第二種冷凍機械責任者などを取得しました。資格取得はお客様からの信頼につながっていると感じます。

お客様からのメッセージ

前山さんとは同じチームとして、施設のユーティリティ設備の保全をしています。前山さんは難しい資格を取得するなど、とても勉強熱心です。私と専門（電気）が同じなので、専門的な会話もスムーズに行えて、「そんなことまで知っているのか」と驚かされることがあります。また、物事をよく考えて判断し、理論的に提案されるため、とても頼りにしています。物事の本質を理解しようとする姿勢をさらに突き詰めていただき、互いに高め合っていきたいと思っています。

アステラス製薬
富山技術センター
企画統制セクション
設備管理担当課長
伊勢 明浩 様





所長からのメッセージ

製薬メーカーの施設管理は、GMPという特殊な規格を把握して履行するため、努力やきめ細やかな対応が必要な現場です。前山さんには医薬品製造の施設管理経験はありませんでしたが、すぐに適応して着実に業務をこなしてくれていることが驚きでした。また、朝早くから資格取得の勉強に励むなど、真面目でストイックな性格で、同僚やお客様からの信頼も厚いです。人と協力しながら物事を進めるコミュニケーション能力が高いため、マネジメント職にも挑戦して行ってほしいです。

北陸営業所
富山出張所
アステラス富山管理事務所
所長 有場 宗人



タイムスケジュール例

8:00 始業

8:30 事務作業

メールチェックや見積書・契約書の作成、当日の作業内容確認などを行う



10:00 設備点検

担当している製剤棟の点検をする



11:30 昼食

アステラス製薬の社員食堂で、同僚やお客様と一緒にランチ



12:30 事務作業

点検作業の保全記録などを行う

14:00 現場作業

打ち合わせや、依頼された案件対応をする

17:00 終業

休日

富山の美しい自然環境で溪流釣りを始めるなど、アウトドアでの楽しみが増えました



チームの連携で安定稼働を支える

施設の安定稼働のため、少しでも気になったことはチームで気軽に共有・相談しています。データに基づいた数値や根拠も大切ですが、個々が五感で感じた違和感もチームで共有し、トラブルになる前に対処するようにしています。

私が所属する設備グループは現在 14 名が所属しています。前職の製薬会社で長らく施設管理を担当してきた高度な専門性を有する方や、新卒の若手など様々なメンバーが、活発にコミュニケーションをとっています。そのため、建物管理の知識だけでなく仕事への姿勢など、チームのメンバーからの学びや刺激が多いです。また、アステラス製薬の皆様と直接お話しすることも多いので、建物管理だけではなく GMP についてもさらに学びたいと思っています。

同僚やアステラス製薬の皆様が学びを歓迎してくれる環境と、鹿島建物の本社研修、協働関係にある鹿島建設のノウハウなど、技術的にサポートしてくれる体制が整っていると感じています。

自分自身の成長と社会貢献のために

医薬品設備の管理は「難しい」「大変」と思われがちですが、他の現場では経験できない、設備管理のスキルアップができる環境です。若い社員でも周りのサポートを受けながら仕事を任せられ、主体的に仕事ができるので「挑戦」し、「成長」できる現場だと思っています。自分で考え理論立てて説明して納得してもらえた時や、トラブルの原因を紐解いて解決に至った時は、大きな達成感があります。

医薬品の安定供給の一端を担う責任の重い仕事ではありますが、その分やりがいはいっぱいあります。人々の生命と健康をまもるため、アステラス製薬の皆様と同僚と協働し、自分の力を最大限発揮していきたいと思っています。



アステラス製薬 富山技術センター
富山県富山市興人町 2 番 178 号
管理開始：2017 年 10 月
管理内容：医薬品の製造設備等を除いた一般設備の管理業務、
点検・工事の対応業務
施設に関する総務業務
管 轄：北陸営業所 富山出張所